

会 議 報 告 書

| | | | |
|--------|---|-------|----------|
| 1 会議名 | 平成30年度第2回北上市子ども・子育て会議 | | |
| 2 日 時 | 平成31年3月27日（水） 午前11時から正午まで | 3 場 所 | 本庁舎2階庁議室 |
| 4 出席者 | <p>【委員】13名（別紙名簿のとおり）</p> <p>【事務局】5名（教育長、教育部長、子育て支援課長、子育て支援課長補佐、育児支援係長）</p> <p>【委託業者】アシスト株式会社 研究員</p> <p>【傍聴者】2名（報道機関）</p> | | |
| 1 開 会 | （子育て支援課長） | | |
| 2 あいさつ | （教育長、今西会長） | | |
| 3 報 告 | （今西会長進行） | | |
| | <p>(1) 北上市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について</p> <p>【説明の要旨】</p> <p>事務局から30年度に実施したニーズ調査に係る経過、調査の概要を説明。 委託業者から、ニーズ調査の速報値を資料ニーズ調査報告書（速報値）に従って説明。 事務局から31年度の計画策定のスケジュールを説明し、来年度、子育て会議での計画案検討を依頼した。</p> <p>【質疑、意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書（速報値）P13育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった割合が23.3% 労働組合や事業主からの周知あるが、小さい企業等知る機会ないか 母親学級や妊婦検診でお知らせはしているか。 ⇒情報行き届かない方はいる。どのように周知してくか、今度できる地域子育てセンターで子育て支援の一元化を図るが、今後周知には力を入れていかなければならない・ ・ 報告書（速報値）P14保育士人員確保、一時保育等、切実な問題。 子どもが増えるなか、先生がいないと、安全の確保、教育の充実を図るのは困難。 一時預かりについて、今回の10連休となった場合、ひとり親等、面倒見られない時間が発生すると思われる。一時、延長保育を考えなければならないと考える。 学校施設の充実について、古い施設等、一部新しくしている所もあるが、学童保育含め、環境の改善について現場から聞こえてくるので、この結果を尊重して受け止めていただきたい。 ・ 前回の調査と比較し、特徴的な違いがあれば教えていただきたい。 ⇒回収率の上昇。就労状況の高まり。保育所のニーズの高まり。 無償化によって就労意欲の高まりは予想される。 ・ 妊産婦検診の充実、保育所等利用できない時に母の休みが多い、母の回答率高い等、父親を巻き込んでもよいのではないか。そのためには、就労にある程度切り込んでいく必要あり、子育て部門だけでなく、商工部門との連携が必要ではないか。 ・ 男女共同参画にもかかわる意見である。 | | |

(2) 北上市子どもの生活実態調査の結果について

【説明の要旨】

事務局から、資料4,5を元に平成29年度に実施した同調査について今年度集計分析した結果の概要を説明。

【質疑、意見】

- ・民生委員として。民生委員、社会福祉協議会に相談しない割合の高さ、実際動いていて家庭に踏み込めない。守秘義務を守ってほしいといわれ、見守りしか出来ない。各地区の民生委員に相談や情報については、ひとり親が上がってこない。赤ちゃん訪問は行ったが会えないことがある。
このことについて、心にとめて善処できることがあればやっていきたいと痛感した。
- ・学習意欲について。目的が違って、何のために勉強をするのかわからないから勉強しないのであって、面白ければやる。仕事とお金の教育が足りない。北上の鬼ジョブ等で仕事を理解してもらおうとか、高校へ地域の中小企業が出前授業する等、北上市の仕事を理解する、仕事観、お金に関することを小学生のうちから教育していかないと、貧困世帯になるのは変わらない。抜け出すにはそこから。
- ・学校に行きたくないと思っている生徒は現実にいる。小学校は暴力やいじめ、物理的ないじめ。中学校になると陰湿、無視やSNS。先生・親に言いたくても言えない、ここに表れていないものもあるのではないかと。いじめていることを気づいていない親もいる。
- ・制度の認知度の低さについて。市の広報から情報を得ている
市の広報の子育て関係が小さくないか。大きくセクション使って、制度周知図ってはどうか。
⇒いきいき子育てという半ページのコーナーで紹介している。もっと情報が豊かになるような形で相談したい。市のホームページも子育ての特設ページを設けてPR図ることで取り組んでいるところであり、周知について改善を図っていきたい。

4 議事

北上市認可保育施設の利用定員について

【説明の要旨】

31年度小規模保育事業所の新設、定員変更、保育園の認定こども園化で定員が30年度と比較し57人増。⇒変更分集計誤り、正しくは36人増。後日訂正。

【質疑、意見】

なし。承認。

5 その他

なし。

(教育長総括)

広報の意見あったが、ホームページがリニューアルしたので見てほしい。

今日は調査の報告だったが、今後分析して役立てていかなければならない。前回との違いについて、小規模は前回なかった、母親の就労率、フルタイムが増えている。状況踏まえニーズ把握必要。今後ご意見いただきたい。

6 閉会